

## 第28回ユニバーシアード競技大会(2015/光州)日本代表選手選考について

日本学生陸上競技連合(以下、日本学連)としての選考基本方針

- ① 強化委員会が設定した標準記録を突破している者を選考対象とする。
- ② 長距離種目以外は複数の選考競技会での成績を基に選考する。
- ③ 長距離種目は(男女5000m、男女10000m、男女ハーフマラソン、男女20km競歩)は指定選考競技会以外の結果以外は選考資料としないが一部例外を認める。また、道路競技においての標準記録は原則として扱う。  
※例外とは、2015年世界陸上標準記録突破者のことを指す。
- ④ ハーフマラソン代表は日本学生ハーフマラソンの上位3名を基本的に候補に内定し、4位は補欠とする。この補欠はハーフ上位3名に対してとし、4人目の候補はこの補欠を含めて春季の選考競技会の結果から選考する。ハーフマラソンは団体の部(上位3名の成績により順位づけ)でのメダル獲得も目指す。
- ⑤ 長距離、競歩以外は標準記録を複数回、突破している者を優先することもある。

=資料=

### 選考競技会および選考条件について

#### I. 選考競技会

##### 1. ハーフマラソン

- ・第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会(2015年3月1日)
- ・第18回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会(2015年3月15日)

##### 2. 競歩

- ・第9回日本学生20km競歩選手権大会(2015年3月15日)

##### 3. 長距離種目

- ・男子10000m 第63回兵庫リレーカーニバル アシックスチャレンジ(2015年4月25日)
- ・女子10000m 第243回日本体育大学長距離競技会(2015年4月25日)。
- ・男女5000m 第49回織田幹雄記念国際陸上競技大会(2015年4月18日～19日)

##### 4. 一般種目(上記以外の種目。中距離を含む)

- ・2015日本グランプリシリーズ各大会(競技種目については日本陸連ホームページ参照)  
第49回織田幹雄記念国際陸上競技大会(2015年4月18日～19日)  
2015日本選抜陸上和歌山大会(2015年4月25日～26日)  
第63回兵庫リレーカーニバル(2015年4月25日～26日)  
第31回静岡国際陸上競技大会(2015年5月3日)
- ・2015IAAFゴールデンカップ(2015年5月10日)
- ・2015年各地区学生陸上競技対校選手権大会(各地区インカレ)

※各地区インカレでの代表選考は原則として日本グランプリシリーズに出場した者を対象とし、特に優れた成績を収めた若干名の追加にとどめるものとする。

##### ・選考参考大会

- 天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会(2014年9月5日～7日)
- 秩父宮賜杯第54回実業団・学生対抗陸上競技大会(2014年9月21日)

## II. 選考条件

- 1) 2015年度日本学連登録競技者を選考対象とする。  
(日本学連・普通会员の資格に関する規程参照)  
なお、ハーフマラソン、競歩に関しては主要選考競技会が前年度に開催されるが、2014年度卒業生および修了生は選考対象外となる。
- 2) 強化委員会が過去のユニバーシアード競技結果をもとに設定した標準記録(VI. 2015ユニバーシアード標準記録を参照)を突破していることが前提条件である。
- 3) 派遣枠数については、派遣団体である日本オリンピック委員会(JOC)により決定される。日本学連は、標準記録を突破している競技者の中からJOCの示す派遣枠内の代表選手を推薦する。ハーフマラソンおよび競歩に関しては最大5名のエントリーが認められているが、他の一般種目は1種目2名以内と定められている。
- 4) 代表選手は、日本学連の理事会の承認を経て、JOC理事会にて正式決定する。

## III. 標準記録有効期限

- 1) ハーフマラソンの標準記録有効期限を以下のとおりとする。  
男子：2014年1月1日～2015年3月1日  
女子：2014年1月1日～2015年3月15日
- 2) 競歩の標準記録有効期限を以下のとおりとする。  
男子・女子：2014年1月1日～2015年3月15日
- 3) 一般(上記以外)種目は、日本オリンピック委員会(JOC)へのエントリー締め切り日の関係から標準記録有効期限を以下のとおりとする。  
男子・女子：2014年4月1日～2015年5月17日

## IV. 選考基準

1. ハーフマラソン
  - 1) 標準記録を突破し、第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会および第18回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会において上位に入賞した者の中から本大会で活躍が期待できる競技者を代表選手とする。
  - 2) 選考競技会の5000m、10000mの競技成績と第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会および第18回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会の記録により代表選手を追加することがある。
2. 競歩  
標準記録を突破し、第9回日本学生20km競歩選手権大会において上位入賞した者の中から本大会で活躍が期待できる競技者を代表選手とする。
3. リレー種目  
リレーチームの派遣は、リレーに関連する個人種目の競技成績を基にし、チーム編成・種目の兼ね合い等を考慮して選考を行う。
4. 上記(ハーフマラソン、競歩、リレー)以外の種目  
標準記録を突破した者のうちから選考会における競技成績により本大会で活躍が期待できる競技者を代表選手とする。

## V. その他

候補選手として内定された後に本大会までに故障などのために競技力を十分に発揮できないと強化委員会が判断した場合には内定を取り消す。

VI. 2015 ユニバーシアード標準記録

男子	種目	女子
10.40	100m	11.70
<u>20.85</u>	200m	23.90
46.50	400m	53.50
1:48.00	800m	2:03.00
3:43.0	1500m	4:15.0
<u>13:45.0</u>	5000m	<u>16:00.0</u>
28:50.0	10000m	34:00.0
1:04:00	ハーフマラソン	<u>1:13:00</u>
—	100mH	13.30
13.85	110mH	—
50.00	400mH	57.20
8:40.0	3000mSC	10:05.0
<u>1:25:00</u>	20kmW	<u>1:36:00</u>
—	4×100mR	—
—	4×400mR	—
2m21	走高跳	1m86
5m40	棒高跳	4m20
7m80	走幅跳	6m40
16m60	三段跳	13m70
18m30	砲丸投	15m50
57m00	円盤投	54m00
70m00	ハンマー投	64m00
74m50	やり投	54m50
—	七種競技	5700点
7700点	十種競技	—

※第27回ユニバーシアード競技大会（2013/カザン）から変更のあった点については、アンダーラインで示している。

※男女ハーフマラソン・男女20kmWについては、第18回日本学生ハーフマラソン選手権大会（2015年3月1日／東京・立川市）、第18回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会（2015年3月15日／島根・松江市）、第9回日本学生20km競歩選手権大会（2015年3月15日／石川・能美市）の成績により、標準記録を突破していない選手を選考することがある。